

CUE に関する FAQ : CUE GUI 用に HTTPS アクセスを有効にする方法

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[CUE GUI 用に HTTPS アクセスを有効にする方法](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unity Express (CUE) GUI の HTTPS アクセスを有効にする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unity Express
- HTTPS

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unity Express バージョン 8 以降に基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

CUE GUI 用に HTTPS アクセスを有効にする方法

CUE GUI の HTTPS アクセスを有効にするには、次の手順を実行します。

1. CUE CLI コンフィギュレーション モードで、`crypto key generate rsa label gui modulus`

1024 コマンドを実行します。

2. CUE をリロードします。
3. CUE CLI コンフィギュレーション モードで、**web session security keyLabel gui** コマンドを実行します。
4. Microsoft Internet Explorer および Mozilla Firefox で Transport Layer Security (TLS) 1.0 を有効にします。
5. ブラウザのアドレス バーに、「**https://<cue-ip-address> OR http://<cue-ip-address>:443**」を入力します。